

## 平成22年12月期 第1四半期決算短信

平成22年5月6日

上場会社名 株式会社アルテ サロン ホールディングス  
 コード番号 2406 URL <http://www.arte-hd.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉原 直樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員(決算・財務、IR・開示担当) (氏名) 小田 俊也  
 四半期報告書提出予定日 平成22年5月14日  
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 JQ

TEL 045-663-6123

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年12月期第1四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第1四半期	1,417	△16.0	73	25.0	73	45.1	11	—
21年12月期第1四半期	1,686	△7.8	58	6.2	50	89.6	△19	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第1四半期	215.77	205.84
21年12月期第1四半期	△353.06	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第1四半期	6,916	1,872	27.1	34,558.61
21年12月期	7,492	1,934	25.8	35,398.54

(参考) 自己資本 22年12月期第1四半期 1,872百万円 21年12月期 1,934百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00
22年12月期	—	—	—	—	—
22年12月期(予想)	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	3,000	△12.3	190	13.2	180	15.1	50	—	919.98
連結累計期間	6,200	△8.6	460	17.9	432	14.0	150	47.2	2,764.33
通期									

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、5ページ[定性的情報・財務情報等]4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年12月期第1四半期 56,440株 21年12月期 56,440株

② 期末自己株式数 22年12月期第1四半期 2,262株 21年12月期 1,792株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年12月期第1四半期 54,521株 21年12月期第1四半期 55,383株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(注) 平成22年2月12日発表の連結業績予想を修正していません。連結業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。なお、連結業績予想に関する[定性的情報・財務情報等][3. 連結業績予想に関する定性的情報]をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成22年12月期の個別業績予想 (平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	1,180	△3.2	130	△0.4	110	2.6	25	△7.9	459	99
通期	2,400	△1.3	270	△7.1	230	△5.3	80	△11.3	1,474	31

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

#### 経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間（平成22年1月1日～平成22年3月31日）の国内消費動向は、政府による景気対策効果もあり景況感に若干の改善がみられるものの、厳しい雇用・所得環境が続き、依然低調に推移いたしました。

このような中、手頃な価格でより良い商品やサービスなどを求める消費者の志向が定着し、美容業界全体におきましても、顧客が支出を抑制する目的で、来店周期の延び、客単価の低下などの傾向が引き続き見受けられました。

当社グループの美容室におきましては、このような消費動向を意識し、平成20年7月以降、より値頃感のある価格設定を示すことによる入客数増加方針への取り組みを継続してまいりました。

その結果、当社子会社の中核である、株式会社アッシュ（以下、A s h）と株式会社ニューヨーク・ニューヨーク（以下、N Y N Y）両チェーンの客単価は、7,488円と前年同期比で1.7%低下いたしました。入客数は、347千人と前年同期を1.9%上回り、当第1四半期連結累計期間における両チェーンの全店売上高合計は、2,605百万円（前年同期比100.2%）と前年同期を上回る結果となりました。

株式会社スタイルデザイナー（以下、S D）におきましては、前述の消費者の志向に応えるべく、平成20年12月期に着手いたしました新ブランドによる小規模美容室のフランチャイズ（以下、F C）展開が、当第1四半期連結累計期間末において12店舗となり、チェーン展開が順調に推移しております。

当第1四半期連結累計期間末における当社グループの店舗数（注1）は、227店舗（A s h 92店舗、N Y N Y 26店舗、S D 105店舗、株式会社AMG 2店舗、株式会社エッセンスジュアルズジャパン 1店舗、株式会社a j（以下、a j）1店舗）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における当社グループチェーンの全店売上高合計は、3,894百万円（前年同期比99.4%）となっております。

また、個店強化策として直営店からF C店への転換を引き続き着実に進めております。

その結果、当社グループのF C店舗（注2）は、204店舗（A s h 92店舗、N Y N Y 6店舗、S D 105店舗、a j 1店舗）となっております。

当社は、平成20年7月より「理美容事業への注力」という中期経営方針を掲げ、本業である理美容事業の基盤強化となる各種施策を当社グループで展開しており、当第1四半期連結累計期間におきましても、リーズナブルな価格で顧客満足度の高いサービスを展開してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は1,417百万円（前年同期比84.0%）、営業利益は73百万円（同125.0%）、経常利益は73百万円（同145.1%）、四半期純利益は11百万円（前年同四半期は四半期純損失19百万円）となりました。

このうち、連結売上高が、前第1四半期連結累計期間を下回っておりますのは、店舗売上高が連結売上高に計上される直営店から、賃貸収入、ロイヤリティー等が連結売上高に計上されるF C店への転換を進めたことによるものであります。

（注1）グループ店舗数227店舗には、トレーニングサロンが含まれておりません。

（注2）グループF C店舗数204店舗には、トレーニングサロンが含まれておりません。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### (1) 財政状態の分析（資産、負債及び純資産の状況）

##### （資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、589百万円減少して2,347百万円となりました。これは主として、現金及び預金の減少445百万円、売掛金の減少137百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、13百万円増加して4,568百万円となりました。これは主として、有形固定資産の増加54百万円、のれんの減少17百万円によるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて、575百万円減少して、6,916百万円となりました。

##### （負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、224百万円減少して2,385百万円となりました。これは主として、買掛金の減少113百万円、未払金の減少43百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて、289百万円減少して2,658百万円となりました。これは主として、長期借入金金の減少246百万円によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて、513百万円減少して5,044百万円となりました。

##### （純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて、62百万円減少して1,872百万円となりました。

これは主として、配当金54百万円を計上したことによる利益剰余金の減少43百万円、自己株式の取得に伴う減少18百

万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の25.8%から27.1%となりました。

#### (2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ445百万円減少し、1,192百万円となりました。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は6百万円（前年同四半期は62百万円の収入）でした。

これは主に、税金等調整前四半期純利益53百万円、減価償却費121百万円で得られた資金に対し、法人税等の支払額128百万円、立替金の増加額20百万円、利息の支払額12百万円があったことによるものです。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は98百万円（前年同四半期は147百万円の支出）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出93百万円によるものです。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は353百万円（前年同四半期は374百万円の支出）となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出246百万円、配当金の支払額47百万円、割賦債務の返済による支出40百万円によるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想につきましては、平成22年2月12日に公表いたしました平成22年12月期第2四半期累計期間（連結・個別）及び通期（連結・個別）の業績予想のとおりであり、その後、特段の該当する事項はございません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### 1. 簡便な会計処理

###### ① 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

###### ② 退職給付引当金の算定方法

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務の見込額に基づき、年間予定額を期間按分して算定しております。

##### 2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,333,710	1,779,505
売掛金	201,980	339,068
商品	31,813	34,958
貯蔵品	22,209	23,091
その他	758,094	760,209
流動資産合計	2,347,809	2,936,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,651,258	4,653,573
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,772,811	△2,804,902
建物及び構築物（純額）	1,878,446	1,848,671
機械装置及び運搬具	11,751	11,751
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,121	△6,616
機械装置及び運搬具（純額）	4,630	5,134
工具、器具及び備品	563,779	530,619
減価償却累計額及び減損損失累計額	△407,559	△400,109
工具、器具及び備品（純額）	156,219	130,509
土地	134,200	134,200
有形固定資産合計	2,173,497	2,118,516
無形固定資産		
のれん	435,373	452,589
その他	85,778	82,649
無形固定資産合計	521,152	535,239
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,571,995	1,568,854
その他	321,731	352,742
貸倒引当金	△19,626	△19,781
投資その他の資産合計	1,874,100	1,901,815
固定資産合計	4,568,750	4,555,571
資産合計	6,916,559	7,492,406

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	63,056	176,863
1年内返済予定の長期借入金	787,208	787,208
1年内償還予定の社債	80,000	80,000
未払金	1,293,287	1,336,634
未払法人税等	17,842	121,595
その他	144,170	107,905
流動負債合計	2,385,564	2,610,207
固定負債		
社債	240,000	240,000
長期借入金	1,965,188	2,211,990
退職給付引当金	18,936	17,205
その他	434,554	478,543
固定負債合計	2,658,679	2,947,738
負債合計	5,044,243	5,557,946
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	324,360	324,360
資本剰余金	860,292	860,292
利益剰余金	754,623	798,597
自己株式	△66,925	△48,694
株主資本合計	1,872,349	1,934,554
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△33	△94
評価・換算差額等合計	△33	△94
純資産合計	1,872,316	1,934,459
負債純資産合計	6,916,559	7,492,406

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
売上高	1,686,497	1,417,229
売上原価	1,263,947	987,154
売上総利益	422,549	430,074
販売費及び一般管理費	364,026	356,926
営業利益	58,523	73,148
営業外収益		
受取利息	2,558	1,321
受取手数料	2,423	4,502
期限到来チケット精算収入	—	6,961
その他	5,076	1,515
営業外収益合計	10,058	14,301
営業外費用		
支払利息	15,517	11,928
その他	2,633	2,339
営業外費用合計	18,151	14,268
経常利益	50,430	73,180
特別利益		
貸倒引当金戻入額	417	154
前期損益修正益	539	—
債権譲渡益	—	1,000
固定資産売却益	—	1,311
その他	122	—
特別利益合計	1,078	2,466
特別損失		
前期損益修正損	4,129	594
固定資産売却損	1,511	—
固定資産除却損	—	11,544
減損損失	8,965	—
店舗閉鎖損失	—	6,828
その他	2,796	3,245
特別損失合計	17,402	22,211
税金等調整前四半期純利益	34,106	53,435
法人税、住民税及び事業税	44,875	25,167
法人税等調整額	△3,416	16,503
法人税等合計	41,458	41,671
少数株主利益	12,201	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△19,553	11,763



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	34,106	53,435
減価償却費	141,943	121,971
減損損失	8,965	—
のれん償却額	17,175	17,216
その他の償却額	3,866	5,262
前期損益修正損益(△は益)	—	594
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△417	△154
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,424	1,731
受取利息及び受取配当金	△2,558	△1,321
支払利息	15,517	11,928
為替差損益(△は益)	△1,787	1,231
有形固定資産売却損益(△は益)	1,388	△1,311
有形固定資産除却損	1,396	11,544
店舗閉鎖損失	—	6,828
原状回復費用	—	1,054
債権譲渡益	—	△1,000
売上債権の増減額(△は増加)	89,695	137,088
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,130	4,027
立替金の増減額(△は増加)	34,240	△20,585
その他の資産の増減額(△は増加)	8,770	13,305
仕入債務の増減額(△は減少)	△53,306	△113,806
未払金の増減額(△は減少)	△195,764	△131,596
未払消費税等の増減額(△は減少)	△7,429	△12,700
その他の負債の増減額(△は減少)	11,340	41,199
小計	112,696	145,941
利息及び配当金の受取額	2,286	1,218
利息の支払額	△16,059	△12,211
法人税等の支払額	△36,912	△128,921
営業活動によるキャッシュ・フロー	62,011	6,027

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△22,396	△93,665
有形固定資産の売却による収入	41,271	17,533
無形固定資産の取得による支出	△242	△5,430
無形固定資産の売却による収入	265	—
投資有価証券の取得による支出	△30	△30
子会社株式の取得による支出	△150,000	—
貸付けによる支出	△16,089	△3,803
貸付金の回収による収入	34,400	24,930
保険積立金の積立による支出	△1,577	△2,014
敷金及び保証金の差入による支出	△46,510	△46,876
敷金及び保証金の回収による収入	8,675	37,957
預り保証金の返還による支出	△4,480	△27,896
預り保証金の受入による収入	2,835	1,262
会員権の売却による収入	1,592	—
その他	5,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△147,286	△98,033
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△292,182	△246,802
自己株式の取得による支出	△9,109	△19,890
自己株式の売却による収入	—	570
配当金の支払額	△37,314	△47,196
割賦債務の返済による支出	△36,290	△40,469
財務活動によるキャッシュ・フロー	△374,896	△353,788
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△460,172	△445,794
現金及び現金同等物の期首残高	1,995,777	1,638,458
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,535,605	1,192,664

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当社グループの事業は、美容室のチェーン展開を行う単一事業であり、事業の種類別セグメント情報の開示は実施していません。

[所在地別セグメント情報]

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な存外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。